## 第3次岩出市長期総合計画の策定に向けた 定住移住に関するアンケート 調査結果報告書



## 岩出市

## 目次

(1)	調査の概要	••••P 1			
	1. 調査の	調査の目的			
	2. 調査対	过象			
	3. 標本総	验数			
	4. 調査方	ī法			
	5. 調査其	間			
	6. 回収網	6. 回収結果			
	7. 報告書				
(2)	アンケート結り				
	問1~5	回答者の属性について	••••P 2		
	問6~8	ご家族について	••••P 8		
	問9~11	転居前後の住居	••••P11		
	問12	転居の理由	••••P15		
	問13~17	住居の決定	••••P17		
	問18~21	定住の意向	••••P24		
	問22~24	地域との関係など	••••P29		
	問25~27	岩出市に対するご意見	•••• P35		
(3)	調査結果のまる	こめ	••••P41		

••••P45

資料 定住移住に関するアンケート票

#### (1)調査の概要

#### 1. 調査の目的

岩出市のまちづくりの指針となる「第3次岩出市長期総合計画」の策定にあたり、転居(転出・転入)を経験された方を対象に、岩出市での居住の状況・ライフスタイルや生活などに関する考え方を把握するための基礎資料を作成するため、定住移住に関するアンケートを実施しました。

#### 2. 調査対象

平成29年度~30年度の2年間に転居(転入・転出)した20歳以上の市民

#### 3. 標本総数

2,000人

#### 4. 調查方法

返信用封筒を同封した、質問票送付によるアンケート調査方法

#### 5. 調査期間

令和元年7月30日(火)から8月26日(月)まで

#### 6. 回収結果

配布数2,000件回収数568件回収率28.4%

### 7. 報告書の見方

- 各設問の%は小数点第二位において四捨五入しているため、合計しても「計」欄の100%と 一致しない場合がある。
- ・アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、割合の合計が100%を上回る場合がある。

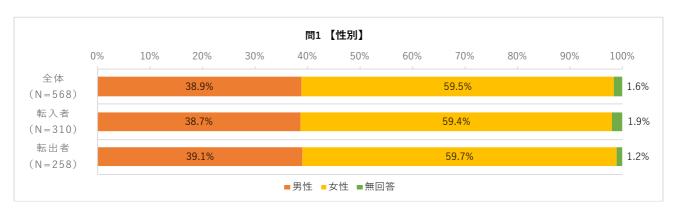
#### (2) アンケート結果

## 1. あなた(回答者)やご家族についてうかがいます。

#### 問1 あなたの性別は。(○は1つ)

区分	男性	女性	無回答	全体	
全体	221	338	9	568	
転入者	120	184	6	310	
転出者	101	154	3	258	

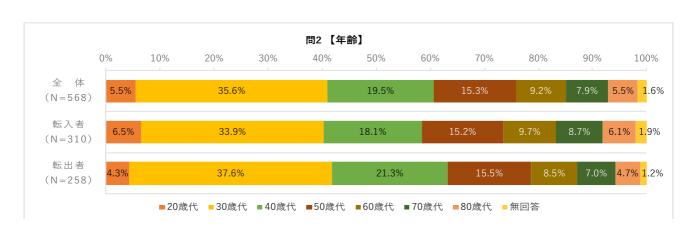
性別は、「男性」が38.9%、「女性」59.5%となっている。転入出区分別にみても、男性が約4割に対し、女性が転入者で59.4%、転出者で59.7%となっている。



#### 問2 あなたの年齢は。(○は1つ 令和元年7月1日現在)

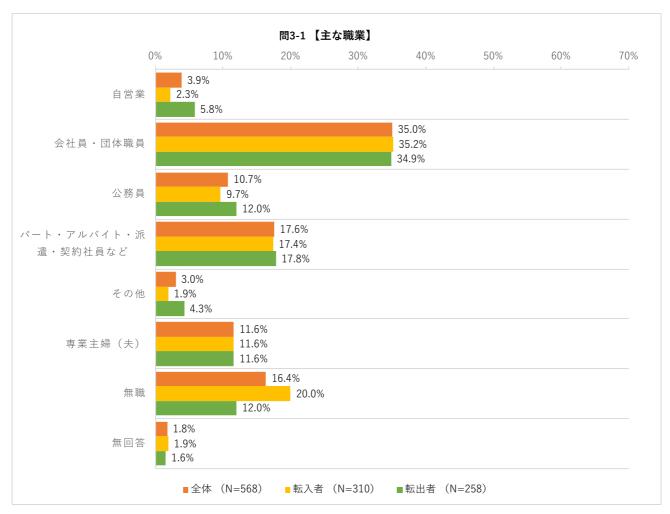
区分	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	全体
全体	31	202	111	87	52	45	31	0	568
転入者	20	105	56	47	30	27	19	6	310
転出者	11	97	55	40	22	18	12	3	258

年齢は、30歳代が35.6%と最も高く、転入出区分別にみても、転入者で33.9%、転出者で37.6%と共に最も高い。これに続くのが、全体、転入、転出ともに40歳代、50歳代となっている。



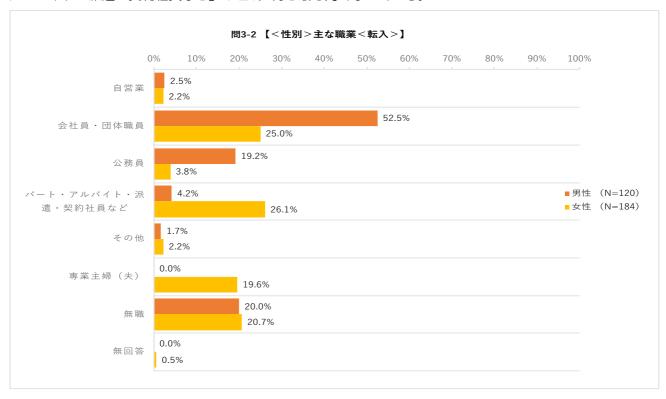
#### 問3 あなたの主な職業は。(○は1つ)

主な職業としては、「会社員・団体職員」が35.0%と最も高く、転入者で35.2%、転出者で34.9%となっている。これに続くのが、転入者では「無職」で20.0%、転出者では「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」で17.8%となっている。

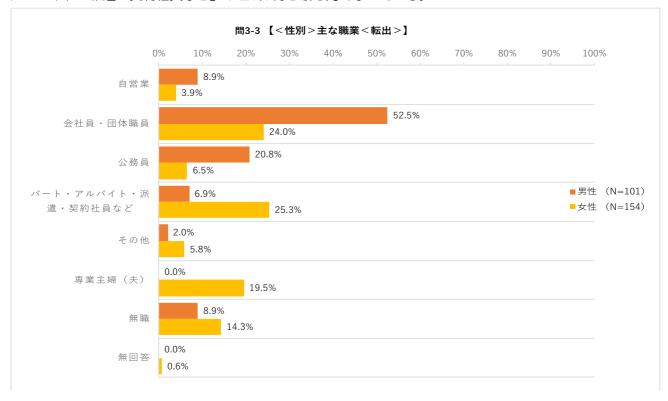


※学生については0件のため表示省略

転入者について性別にみると、男性では「会社員・団体職員」が52.5%と最も高く、女性では「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」が26.1%と最も高くなっている。

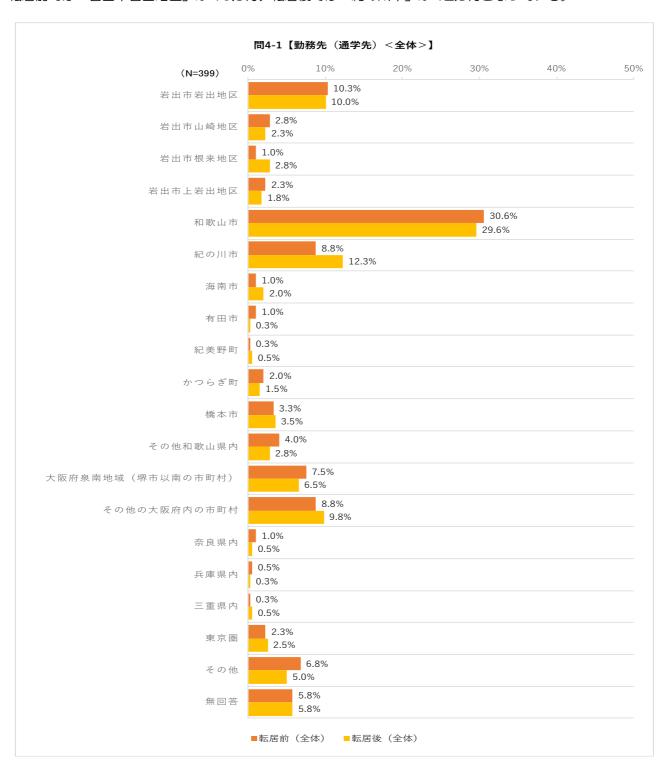


転出者について性別にみると、男性では「会社員・団体職員」が52.5%と最も高く、女性では「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」が25.3%と最も高くなっている。

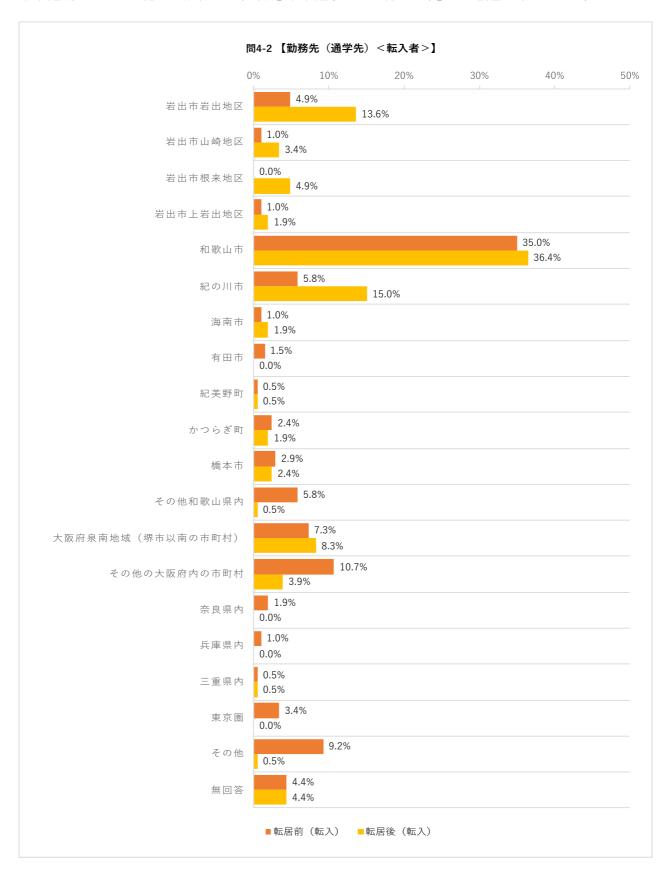


問4 問3で「1. 自営業」~「6. その他」と回答された方にうかがいます。 あなたの勤務先(通学先)はどちらですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えく ださい。(あてはまる番号を1つ選んで記入)

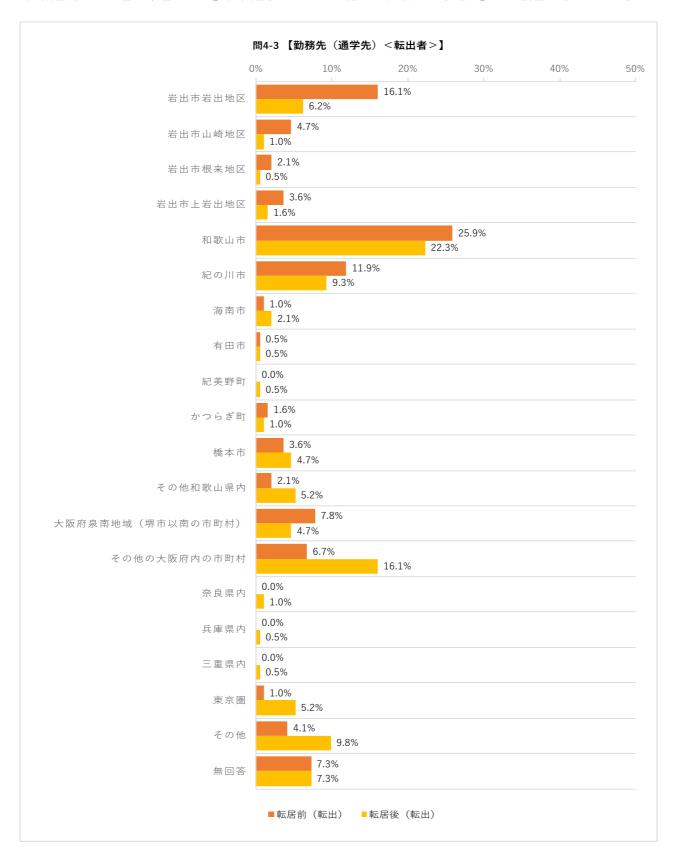
勤務先(通学先)として、全体では、転居前・転居後ともに「和歌山市」が約3割と最も高く、次いで、 転居前では「岩出市岩出地区」が10.3%、転居後では「紀の川市」が12.3%となっている。



勤務先(通学先)として、転入者では、転居前・転居後ともに「和歌山市」が3割台と最も高く、次いで、転居前では「その他の大阪府内の市町村」、転居後では「紀の川市」が1割台となっている。

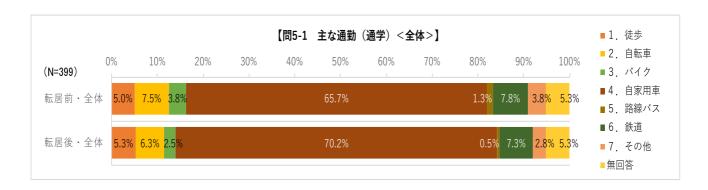


勤務先(通学先)として、転出者では、転居前・転居後ともに「和歌山市」が2割台と最も高く、次いで、転居前では「岩出市岩出地区」、転居後では「その他の大阪府内の市町村」が1割台となっている。

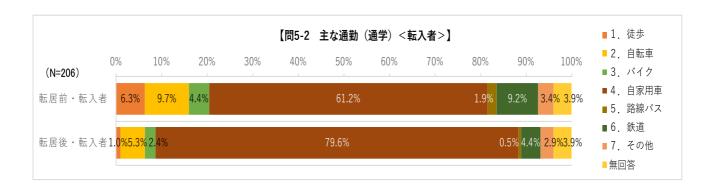


## 問5 問3で「1. 自営業」~「6. その他」と回答された方にうかがいます。 あなたの主な通勤(通学)手段は何ですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えください。(○は1つずつ)

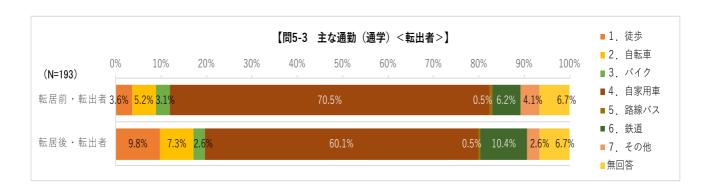
主な通勤(通学)手段として、全体では、転居前・転居後ともに「自家用車」が最も高く、転居前で65.7%、転居後で70.2%を占め、次いで鉄道が約7%となっている。



主な通勤(通学)手段として、転入者では、転居前・転居後ともに「自家用車」が最も高く、転居前で61.2%、転居後では79.6%と約8割を占めている。

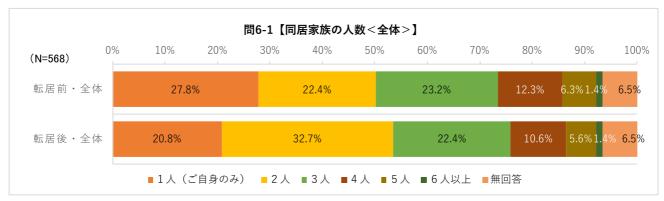


主な通勤(通学)手段として、転出者では、転居前・転居後ともに「自家用車」が最も高く、転居前で70.5%、転居後で60.1%となっているが、転出者・転入者ともに岩出市に住んでいる時の方が「自家用車」の割合が高くなっている。

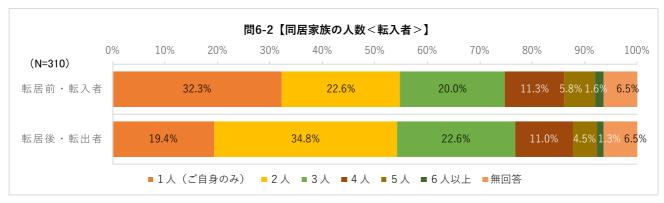


### 問6 同居されているご家族の人数(ご自身を含む)は何人ですか。転居前・転居後のそれぞれ についてお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

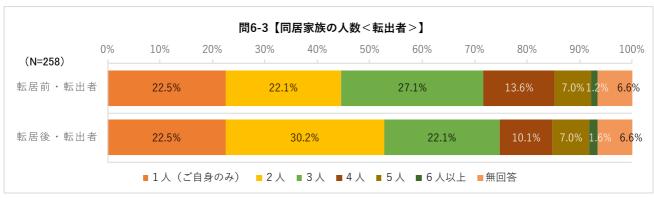
同居家族の人数として、全体では、転居前は「1人(ご自身のみ)」が最も高く27.8%であったが、転居後では「2人」が最も高く32.7%となっている。次いで、転居前、転居後共に「3人」が高くなっている。



転入者の同居家族の人数として、転居前では、「1人(ご自身のみ)」が最も高く32.3%に対し、転居後では「2人」が最も高く34.8%となっている。

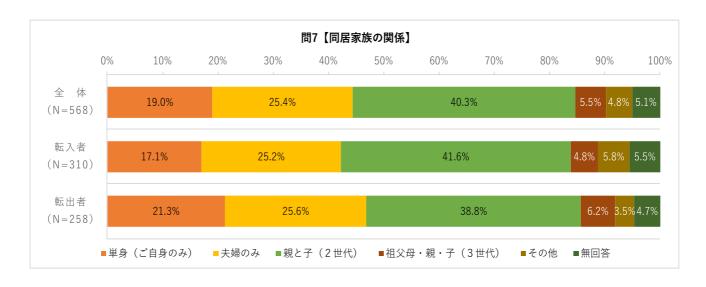


転出者の同居家族の人数として、転居前では「3人」が最も高く27.1%に対して、転居後では「2人」が最も高く30.2%となっている。次いで、転居前・転居後共に「1人」で22.5%となっている。



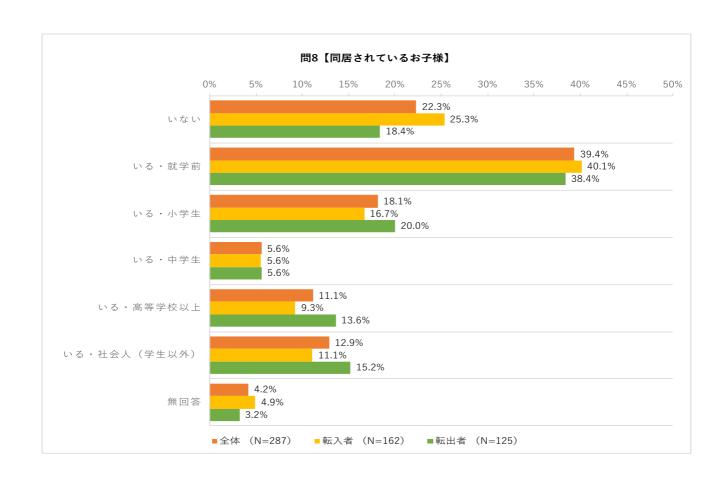
#### 問7 現在(転居後)、同居されているご家族の関係は。(()は1つ)

現在(転居後)、同居している家族の形態としては、「親と子(2世代)」が40.3%と最も高い。 転入出区分でみても「親と子(2世代)」が最も高く約4割を占めている。



問8 問7で「3. 親と子(2世帯)」~「5. その他」と回答された方にうかがいます。 現在、同居されているご家族にお子様はおられますか。(○はあてはまるものすべて)

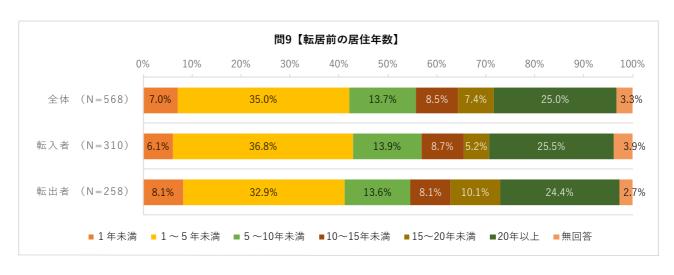
単身または夫婦のみの世帯ではない方に子どもがいるかたずねたところ、「就学前」が39.4%と最も高く、転入出区分別にみても。転入者で40.1%、転出者で38.4%と、ともに最も高くなっている。



## 2. 転居前後の住居についてうかがいます。

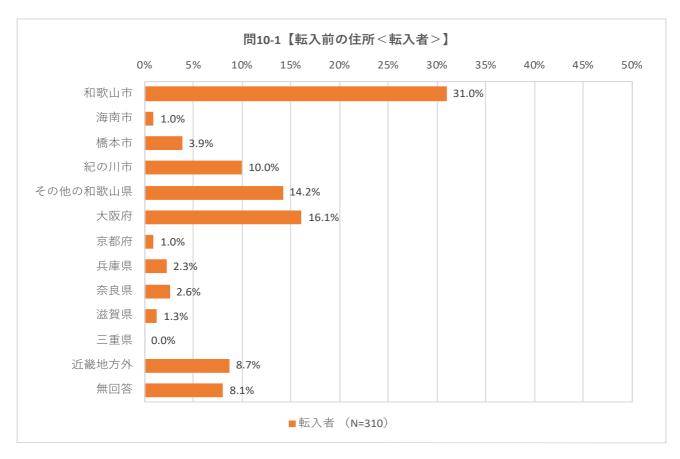
#### 問9 前の住所(転居前)には、何年居住されましたか。(○は1つ)

転居前の居住年数としては、「1~5年未満」が35.0%と最も高く、転入出区分別にみても、転入者で36.8%、転出者で32.9%と、ともに最も高い。

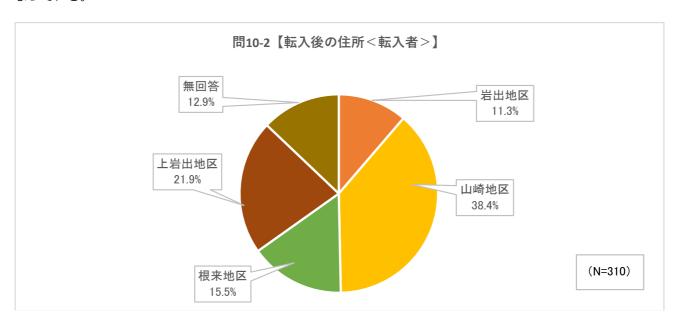


### 問10 転居前・転居後の住所をご記入ください。

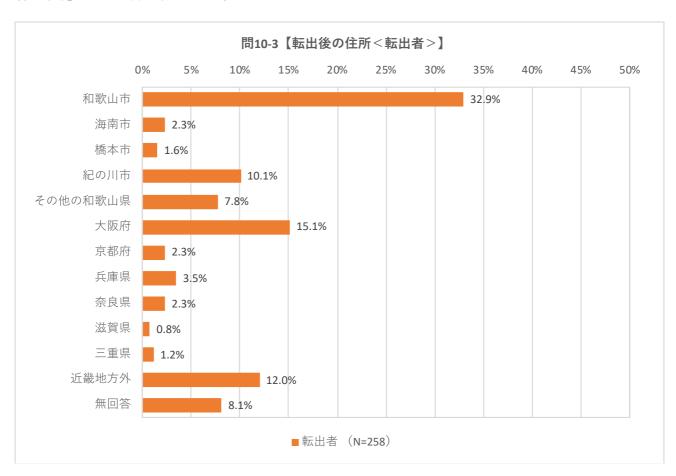
転入者の転入前の住所としては、「和歌山市」が31.0%と最も高く、「大阪府」が16.1%、「その他の和歌山県」が14.2%、「紀の川市」が10.0%となっている。



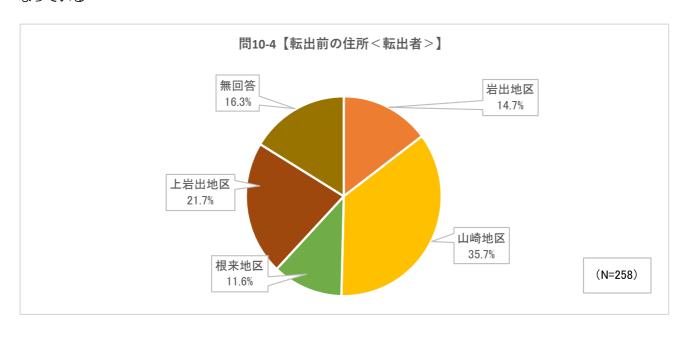
転入者の転入後の住所としては、「山崎地区」が38.4%と最も高く、次いで「上岩出地区」が21.9%となっている。



転出者の転出後の住所としては、「和歌山市」が32.9%と最も高く、次いで「大阪府」が15.1%、「近畿地方外」が12.0%となっている。

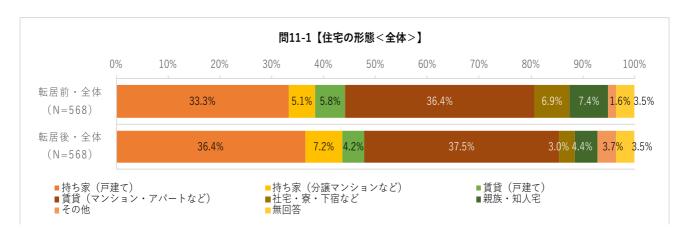


転出者の転出前の住所としては、「山崎地区」が35.7%と最も高く、次いで「上岩出地区」が21.7%となっている

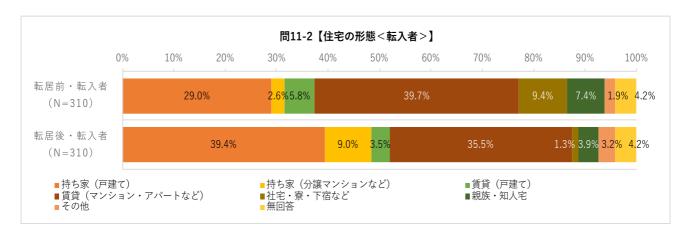


## 問 11 転居前・転居後の住宅の形態について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。 (○はそれぞれ1つずつ)

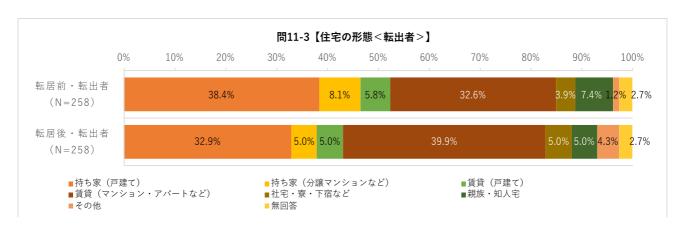
住宅の形態について、全体では「賃貸(マンション・アパートなど)」が最も高く、転居前で36.4%、転居後で37.5%となっている。



住宅の形態について、転入者では転居前が「賃貸(マンション・アパートなど)」が39.7%に対し、転居後は「持ち家(戸建て)」が39.4%とそれぞれ最も高くなっている。



住宅の形態について、転出者では転居前が「持ち家(戸建て)」が38.4%に対し、転居後は「賃貸(マンション・アパートなど)」が39.9%とそれぞれ最も高くなっている。

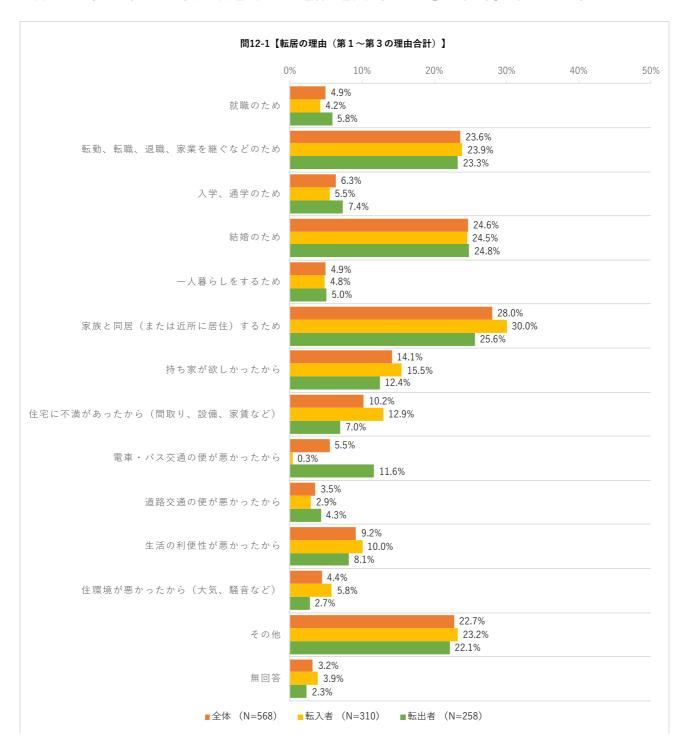


## 3. 転居の理由などについてうかがいます。

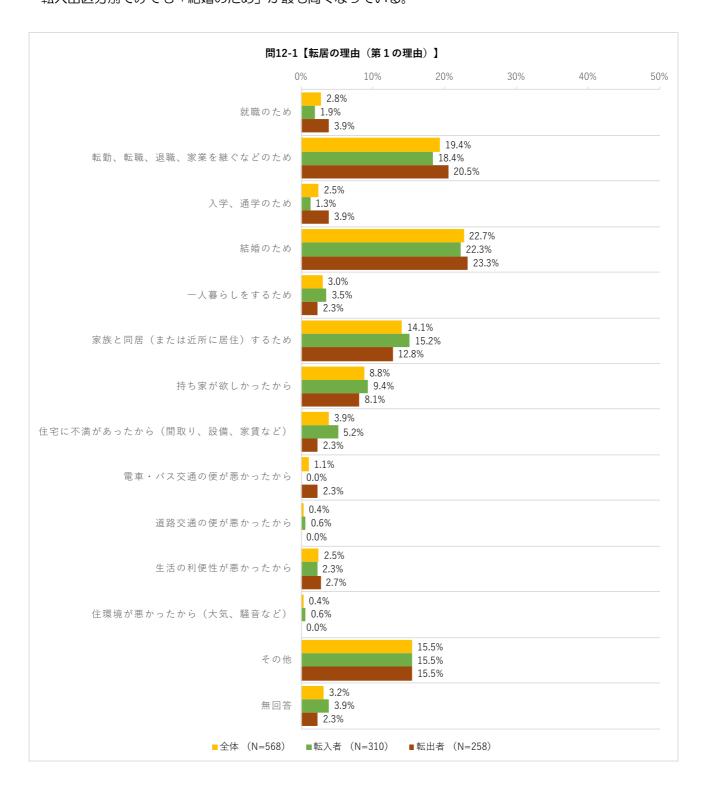
#### 問 12 今回、転居された理由は何ですか。あてはまる番号を順に3つまで選び、ご記入ください。

転居の理由について、第 1~第3の理由の合計でみると、「家族と同居(または近所に居住)するため」が 28.0%と最も高く、次いで「結婚のため」が 24.6%、「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が 23.6%となっている。

転入出区分別でみても「家族と同居(または近所に居住)するため」が最も高くなっている。



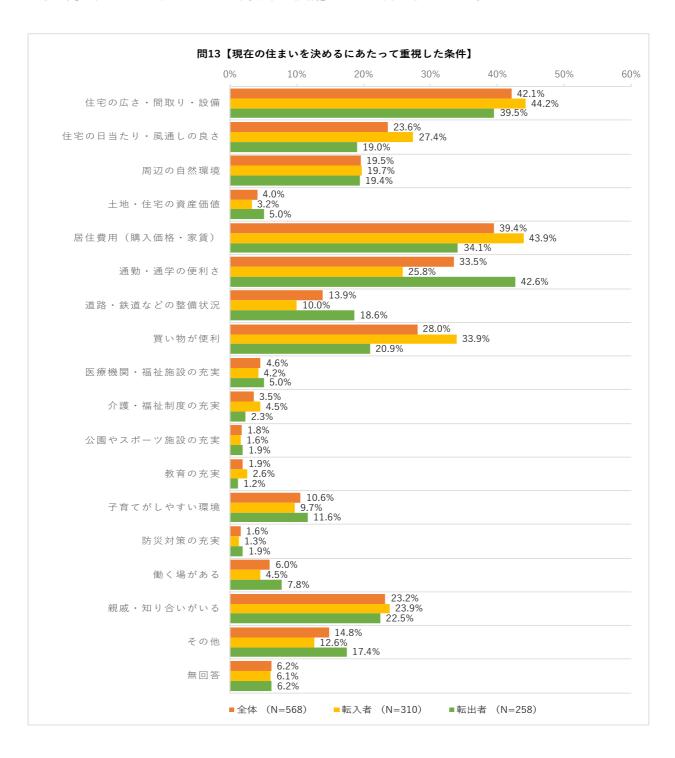
転居の理由について、第1の理由の合計でみると、「結婚のため」が22.7%と最も高く、次いで「転勤、転職、退職、家業を継ぐため」が19.4%となっている。 転入出区分別でみても「結婚のため」が最も高くなっている。



#### 問 13 現在のお住まいを決めるにあたって、特に重視した点は何ですか。 (Oは5つまで)

現在の住まいを決めるにあたって特に重視した点について、全体では「住宅の広さ・間取り・設備」が42.1%と最も高く、次いで「居住費用(購入価格・家賃」の39.4%となっている。

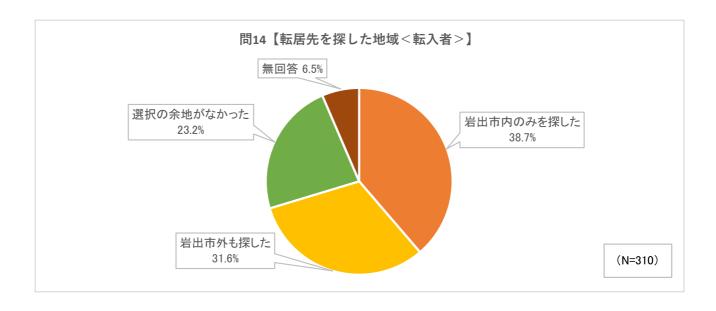
転入出区分別にみると、転入者では全体と同じく「住宅の広さ・間取り・設備」が44.2%と最も高く、次いで「居住費用(購入価格・家賃」が43.9%となっているが、転出者では「通勤・通学の便利さ」が42.6%と最も高く、次いで「住宅の広さ・間取り・設備」が39.5%となっている。



#### 問 14 転入の方にうかがいます。

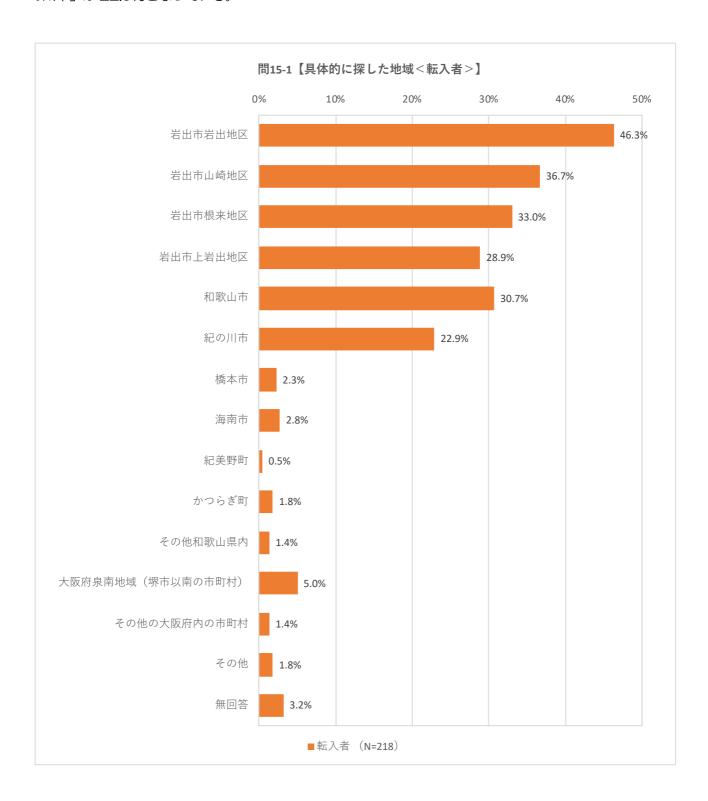
## 現在のお住まいを決めるにあたって、どの地域を探しましたか。(()は1つ)

転入者が転居先を決めるにあたっては、「岩出市内のみを探した」が38.7%と最も高く、「岩出市外も探した」が31.6%となっている。

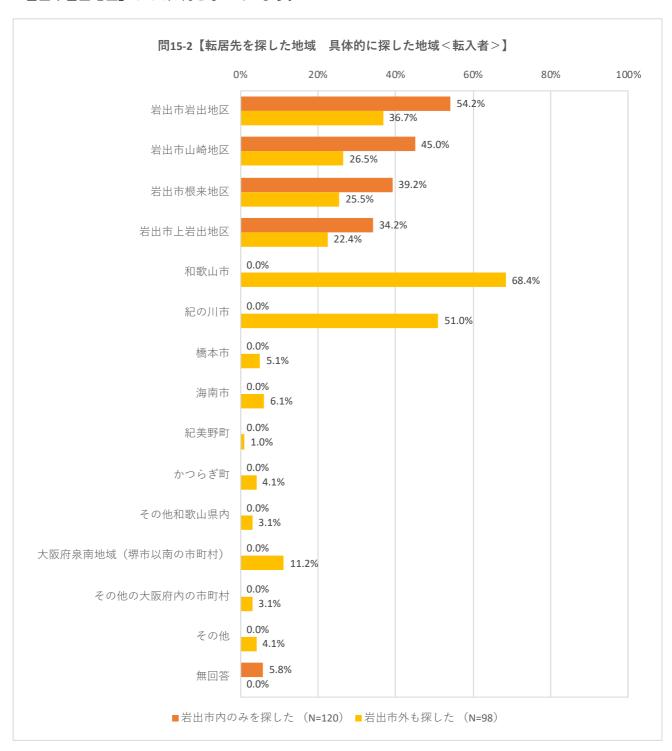


## 問 15 問 14 で「1. 岩出市内のみを探した」または「2. 岩出市外も探した」と回答された方におたずねします。具体的にどの地域を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

転入者が転居先として具体的に探した地域としては、「岩出市岩出地区」が 46.3%と最も高く、他の岩出市内の地区も 28.9%から 36.7%と高い。一方、岩出市外では「和歌山市」が 30.7%と高く、次いで「紀の川市」が 22.9%となっている。



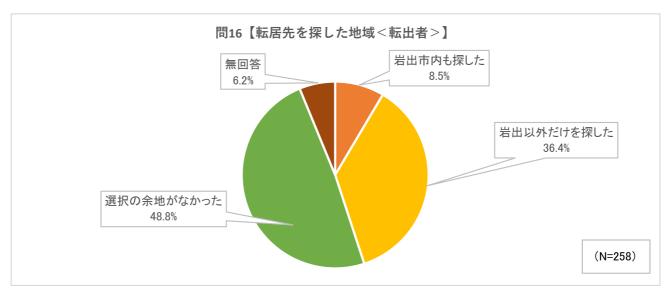
転入者が転居先として具体的に探した地域として、岩出市内のみを探した人では、「岩出市岩出地区」が54.2%と最も高く、次いで「岩出市山崎地区」が45.0%、「岩出市根来地区」が39.2%となっている。一方、岩出市外も探した人では、「和歌山市」が68.4%と最も高く、次いで「紀の川市」が51.0%、「岩出市岩出地区」が36.7%となっています。



### 問16 転出の方にうかがいます。

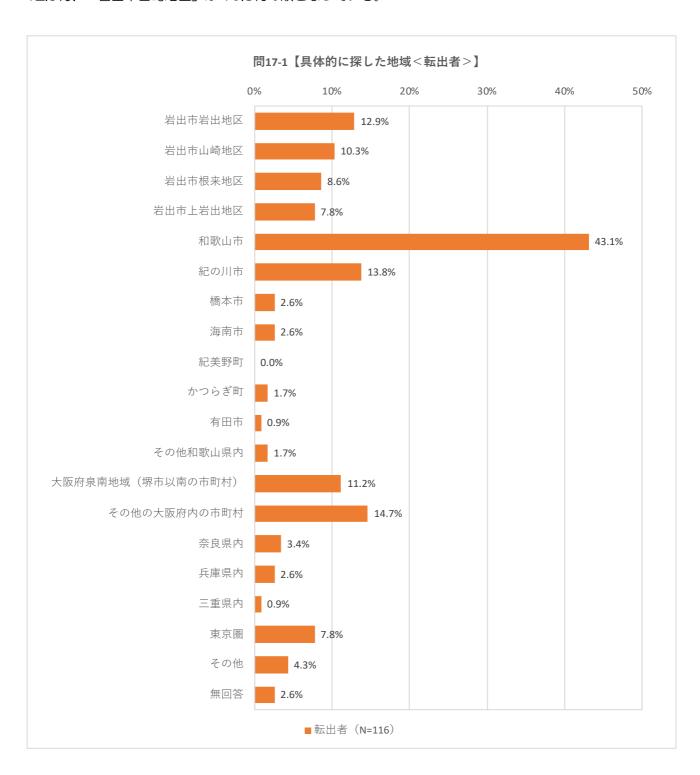
現在のお住まいを決めるにあたって、どの地域を探しましたか。(()は1つ)

転出者が転居先を決めるにあたって、「選択の余地がなかった」が48.8%と最も高く、「岩出市外だけを探した」が36.4%、「岩出市内も探した」が8.5%となっている。

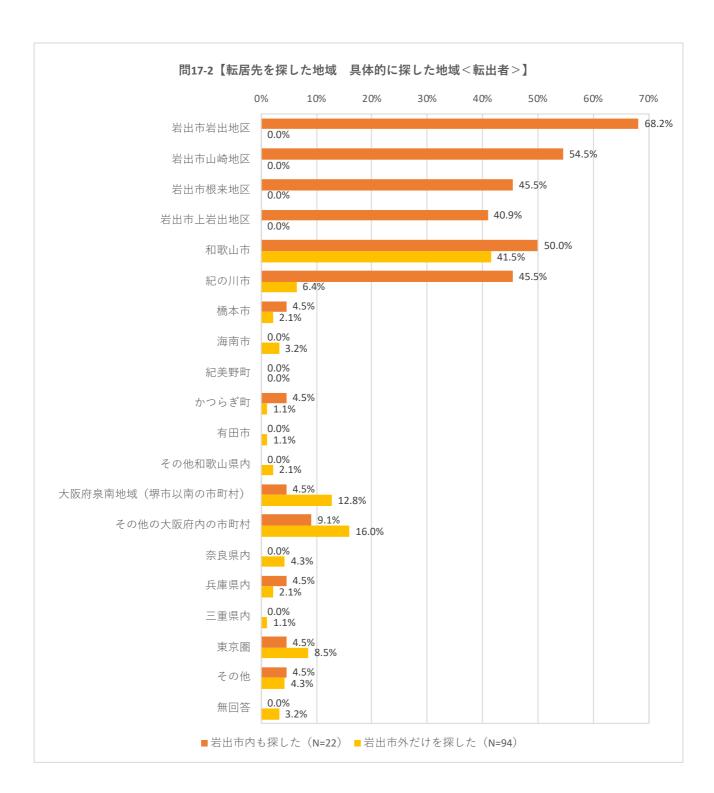


# 問 17 問 16 で「1. 岩出市内も探した」または「2. 岩出市外だけを探した」と回答された方におたずねします。具体的にどの地域を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

転出者が具体的に探した地域としては、「和歌山市」が43.1%と最も高く、次いで「その他の大阪府内の市町村」が14.7%、「紀の川市」が13.8%となっている。一方、岩出市内では「岩出市岩出地区」が12.9%、「岩出市山崎地区」が10.3%の順となっている。

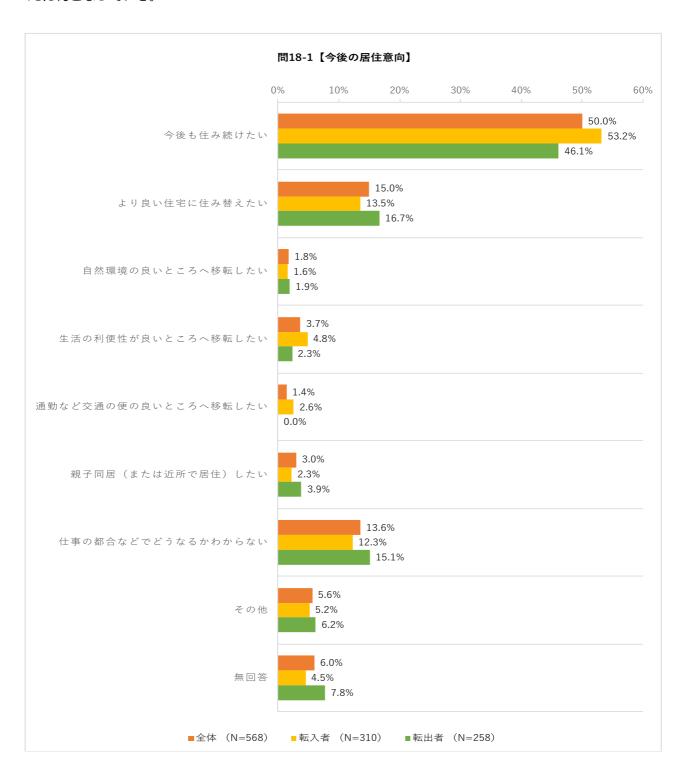


転出者が転居先として具体的に探した地域として、岩出市内も探した人では、「岩出市岩出地区」が68.2%と最も高く、次いで「岩出市山崎地区」が54.5%、「和歌山市」が50.0%となっている。一方、岩出市外だけ探した人では、「和歌山市」が41.5%と最も高く、次いで「その他の大阪府内の市町村」が16.0%、「大阪府泉南地域(堺市以南の市町村」が12.8%となっています。

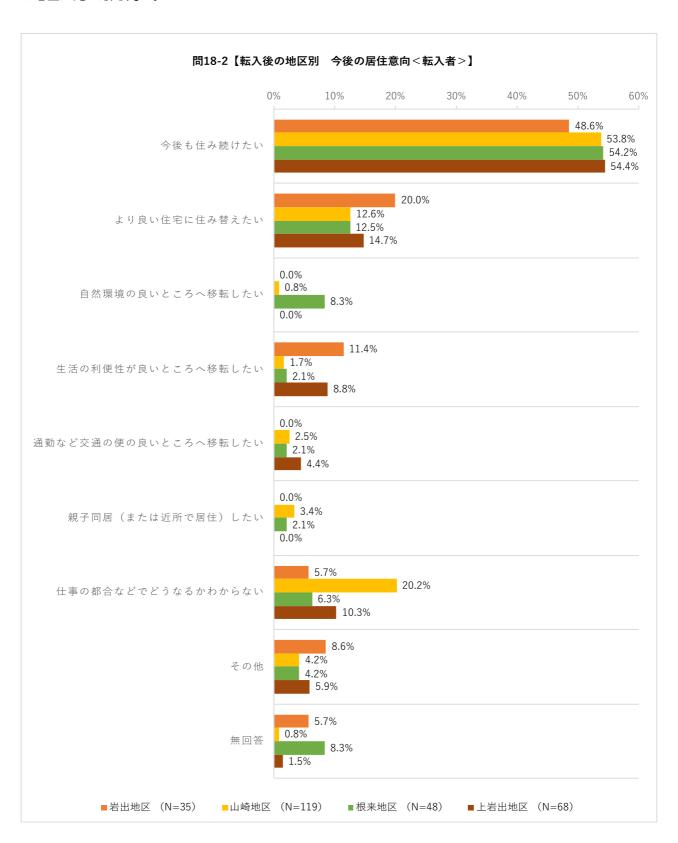


#### 問 18 今後も現在の住居に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

今後も現在の住居に住み続けたいと思うかたずねたとこと、「今後も住み続けたい」が50.0%と最も高く、転入出区分別でみても、転入者で53.2%と過半数を占め、転出者でも46.1%と最も高い。また、これに続くのが、「より良い住宅に住み替えたい」が15.0%、「仕事の都合でどうなるかわからない」が13.6%となっている。



転入者の転入後の地区別にみると、いずれの地区も「今後も住み続けたい」が概ね過半数を占めているものの、岩出地区では4割台(48.6%)にとどまっており、「より良い住宅に住み替えたい」が20.0%と他の地区に比べ最も高い。

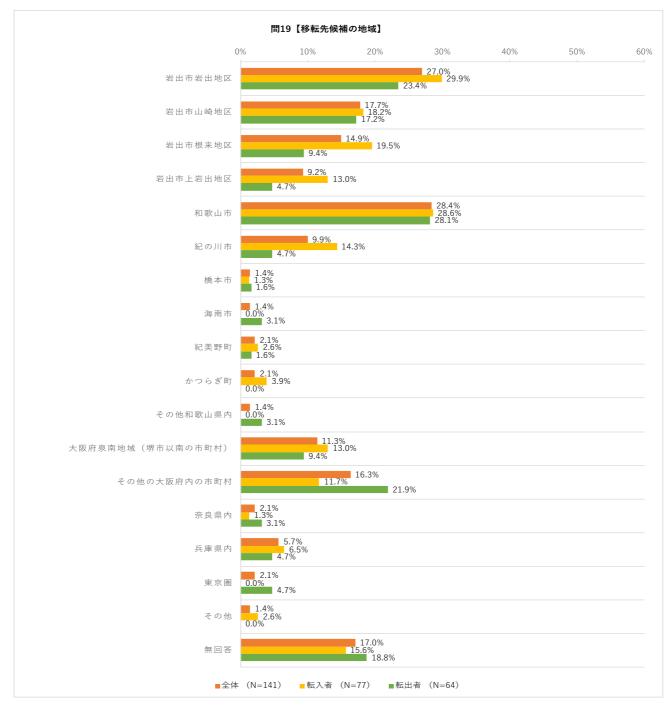


問19 問18で「2. より良い住宅に住み替えたい」~「6. 親子同居(または近居で居住)したい」 と回答された方にうかがいます。

今後、移転先を探す場合、どの地域を探しますか。(○は3つまで)

今後、移転先を探す場合にどこの地域を探すかたずねたところ、「和歌山市」が 28.4%と最も高く、次いで「岩出市岩出地区」が 27.0%となっている。

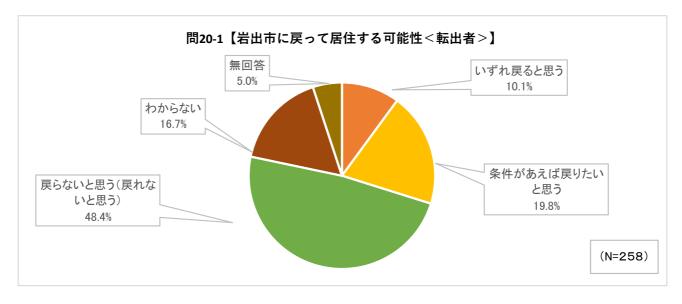
転入出区分別でみると、転入者では「岩出市岩出地区」が29.9%と、転出者では「和歌山市」が28.1%と、それぞれ最も高くなっている。



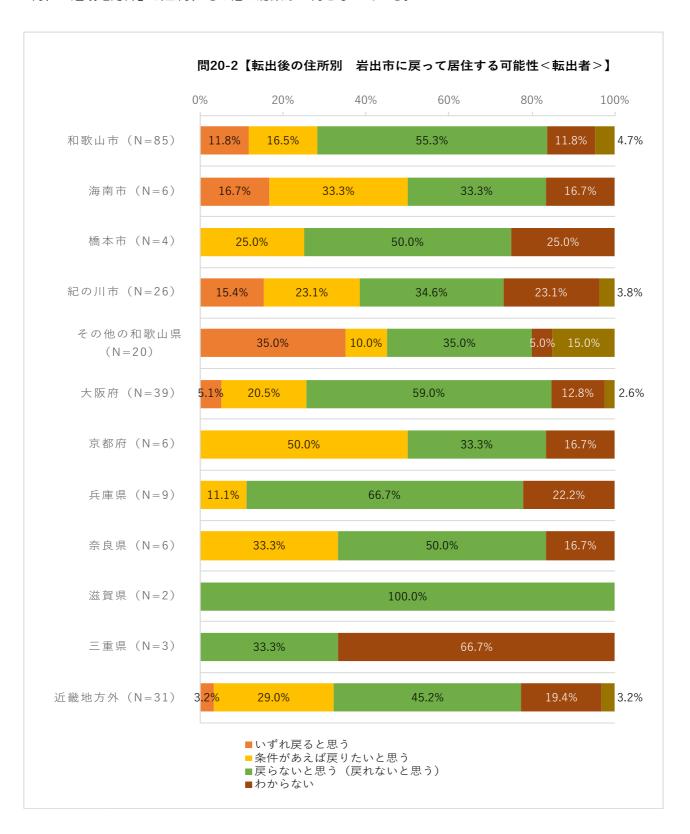
※有田市、三重県内はO件なので非表示

## 問20 転出の方にうかがいます。今後、また岩出市に戻ってきて、居住する可能性はありますか。 (○は1つ)

転出者の岩出市に戻って居住する可能性としては、「戻らないと思う(戻れないと思う)」が 48.4%と 最も高く、「いずれ戻ると思う」が 10.1%、「条件があえば戻りたいと思う」が 19.8%となっている。

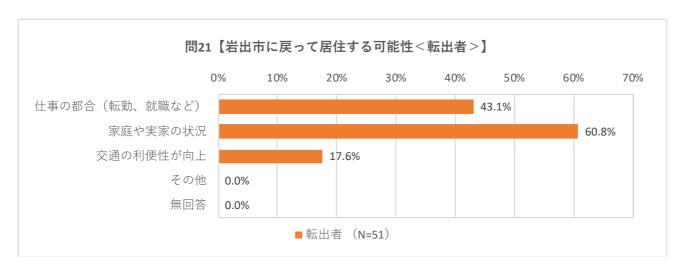


転出後の住所別にみると、「いずれ戻ると思う」が「その他の和歌山県内」で35.0%と最も高く、「海南市」16.7%、「紀の川市」15.4%となっている。一方、県外に転出された方については、「大阪府」5.1%、「近畿地方外」3.2%、その他の府県は0%となっている。



## 問21 問20で「2.条件があえば戻りたいと思う」と回答された方にうかがいます。 その条件とはどのようなことですか。あてはまる番号を選んでください。

転出した方が、岩出市に戻って居住する条件としては、「家庭や実家の状況」が60.8%と最も高く、次いで「仕事の都合(転勤、就職など)」が43.1%、「交通の利便性が向上」が17.6%となっている。



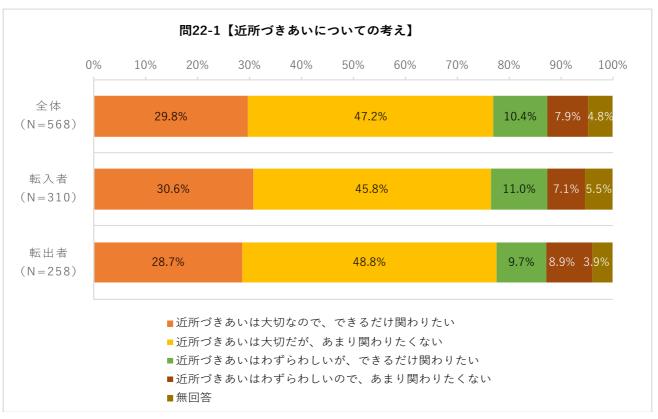
#### 4. 地域との関係などについてうかがいます。

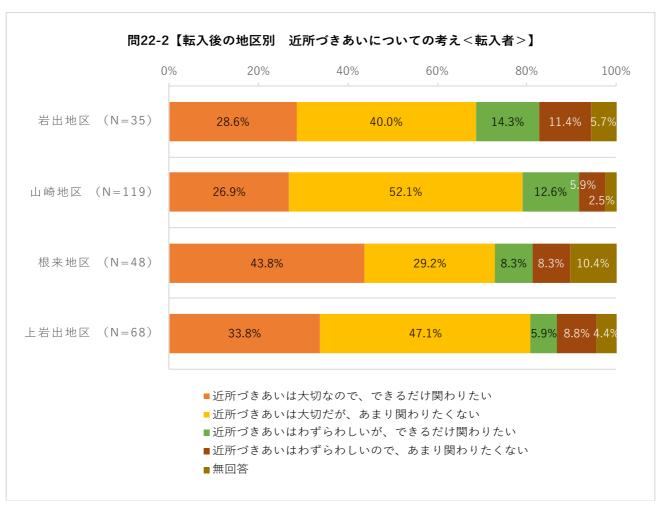
#### 問 22 近所づきあいについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。 (Oは1つ)

近所づきあいについての考え方として、「近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない」が47.2%と最も高く、「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」7.9%を合わせた『関わりたくない』の割合が55.1%と過半数を占める。

転入転出区分別にみても、『関わりたくない』の割合が転入者で52.9%、転出者で57.7%で共に過半数を占めている。

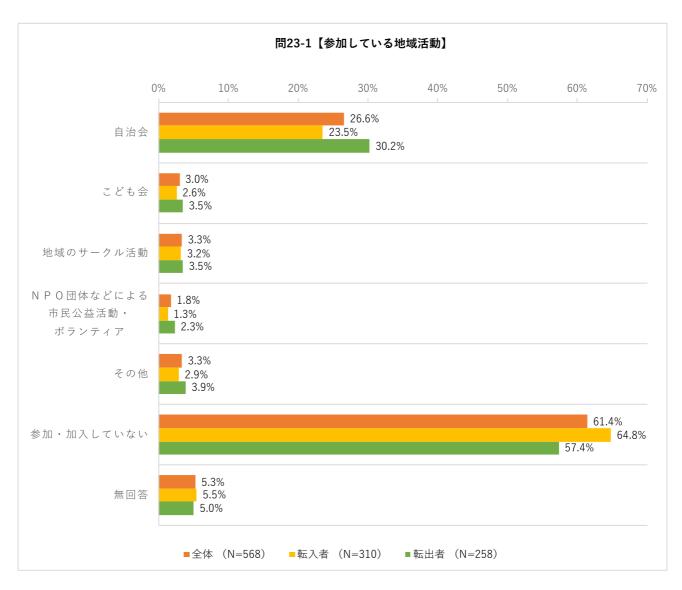
転入者について転入後の地区別にみると、『関わりたくない』の割合(「近所つきあいは大切だが、あまり関わりたくない」「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」の計)が山崎地区で58.0%と最も高く、次いで上岩出地区が55.9%、岩出地区が51.4%、根来地区が37.5%となっている。



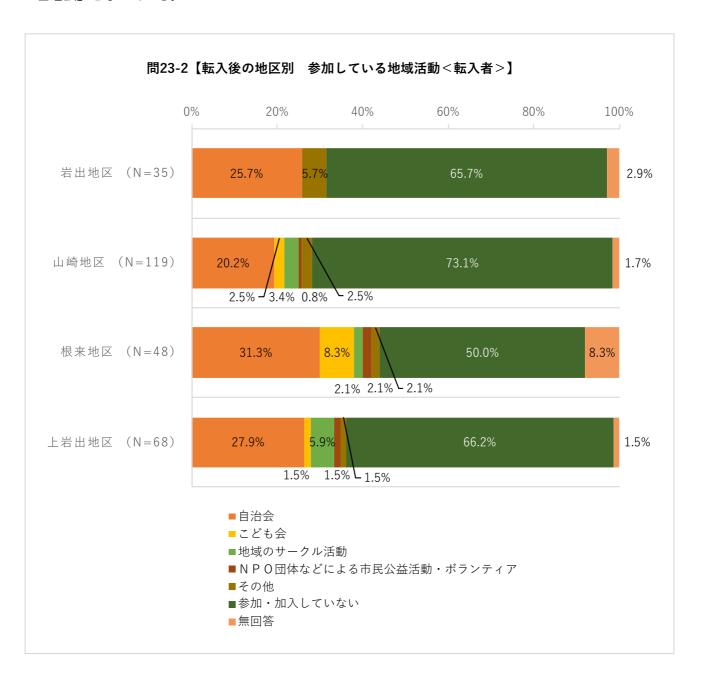


#### 問23 どのような地域活動に参加・加入していますか。(○はあてはまるものすべて)

地域活動への参加・加入状況をたずねたところ、全体、転入・転出ともに「参加・加入していない」が最も高く、次いで、「自治会」となっている。

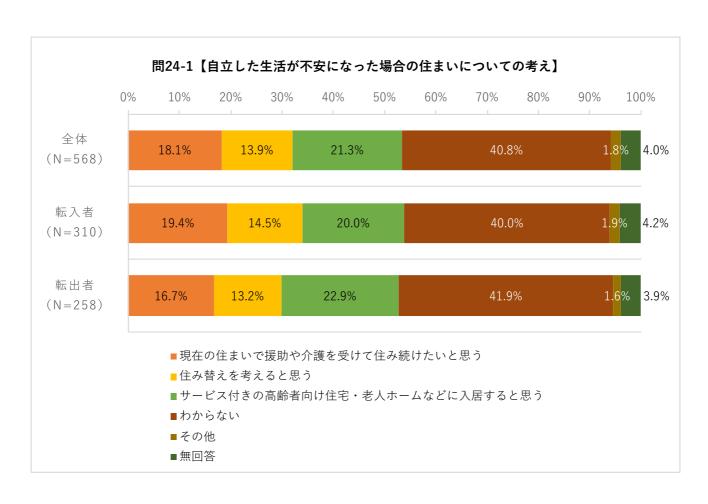


転入者の転入後の地区別でみると、いずれの地区も「参加・加入していない」の割合が最も高く、次いで「自治会」となっている。

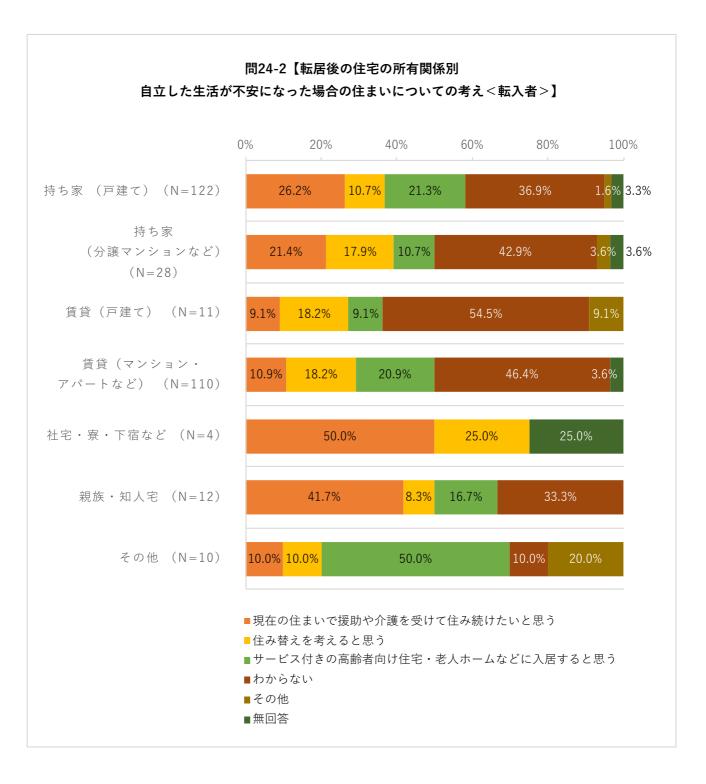


## 問24 高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについて、どのようにお考えですか。(○は1つ)

高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについての考えとしては、「サービス付きの高齢者向け住宅・老人ホームなどに入居すると思う」が21.3%、「住み替えを考えると思う」の13.9%と合わせた、『転居』の割合が35.2%と「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」の18.1%に比べ高い割合となっている。転入出区分別にみても、『転居』の割合が転入者で34.5%、転出者で36.1%と「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」に比べ高い割合となっている。



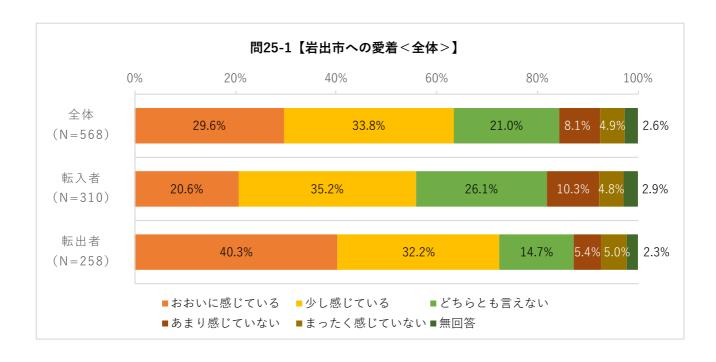
転入者の転居後住宅の形態別でみると、持ち家(戸建て)、持ち家(分譲マンションなど)の『持ち家』 の方が「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」割合が2割台と、賃貸(戸建て)、賃貸 (マンション・アパートなど)の『賃貸』の方が「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思 う」割合の約1割より高くなっている。



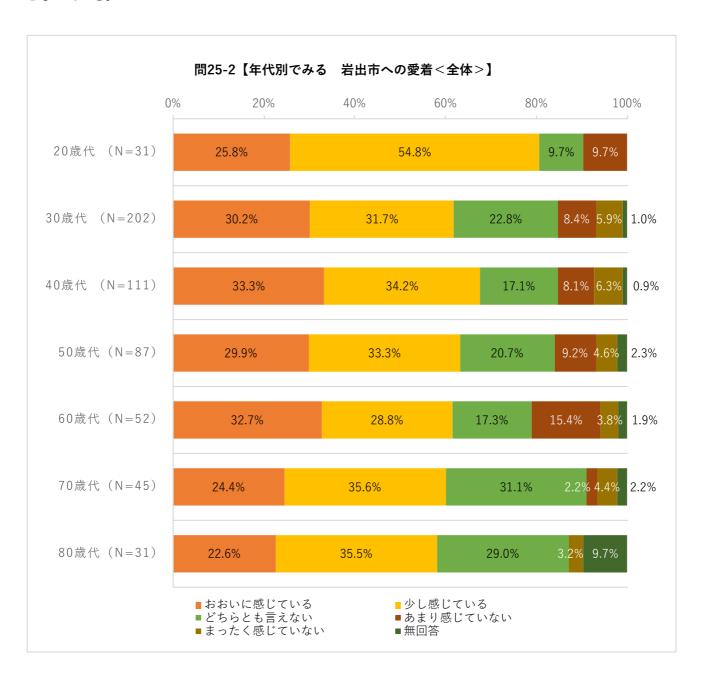
## 5. 岩出市に対するご意見についてうかがいます。

#### 問 25 岩出市に愛着を感じていますか。(○は1つ)

岩出市への愛着をたずねたところ、「おおいに感じている」と「少し感じている」を合わせた『感じている』の割合は63.4%と、「あまり感じていない」と「まったく感じていない」を合わせた『感じていない』の割合は13.0%と愛着を感じている方の割合が高い。また、転入出区分別でみると、転入者の『感じている』の割合は55.8%、転出者72.5%と転出後でも7割強の方が岩出市への愛着を感じている。

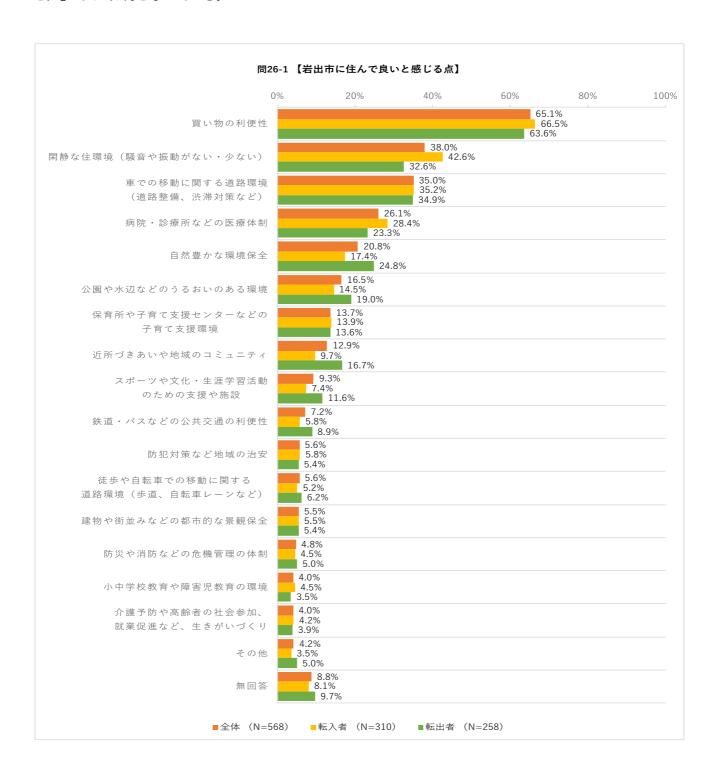


岩出市への愛着を年代別にみると、「おおいに感じている」と「少し感じている」を合わせた『感じている』の割合は「20歳代」が80.6%と最も高く、次いで「40歳代」が67.5%、「50歳代」が63.2%となっている。

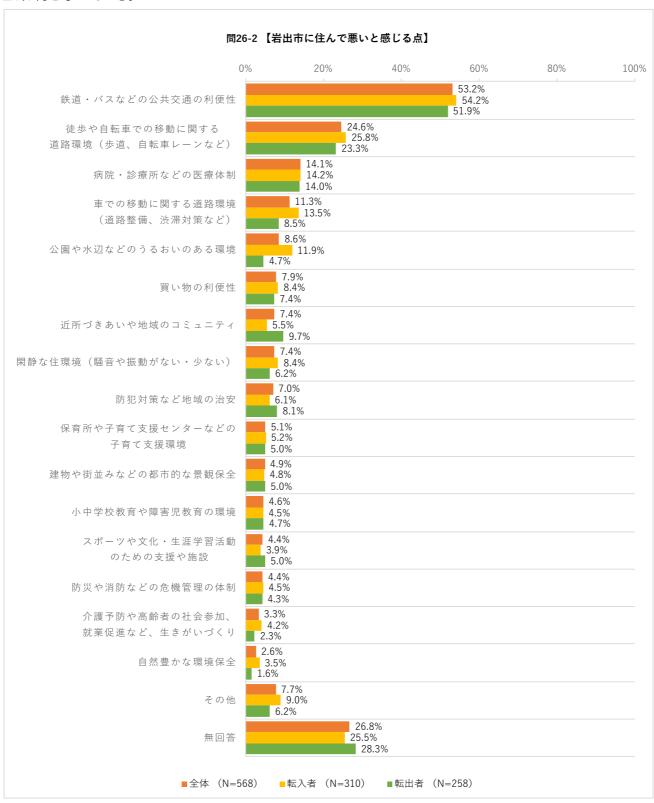


# 問26 岩出市に住んでみて、良かった点、悪かった点を教えてください。転出の方は、岩出市に住んでいたときのことを思い出してお答えください。(あてはまる番号を5つまで選びご記入ください。)

岩出に住んでみて良かった点にとしては、「買い物の利便性」が65.1%と最も高く、転入出区分別でみても、転入者で66.5%、転出者で63.6%と最も高い。これに続くのが、転入者では「閑静な住環境(騒音や振動がない・少ない)」で42.6%、転出者では「車での移動に関する道路環境(道路整備、渋滞対策など)」で34.9%となっている。



岩出に住んでみて悪かった点にとしては、「鉄道・バスなどの公共交通の利便性」が53.2%と最も高く、転入出区分別でみても、転入者で54.2%、転出者で51.9%と最も高い。これに続くのが、「徒歩や自転車での移動に関する道路環境(歩道、自転車レーンなど)」の24.6%で、転入者で25.8%、転出者で23.3%となっている。



## 問27 まちづくりについて、ご意見・提案などありましたらご記入ください。

自由記載について、191人(転入者115名、転出者76名)から回答がありました。1人で複数件の 記入もありましたので、件数は回答者より多くなっています。主な意見の趣旨については次の通りです。

### 【全体】

主な意見の趣旨	件数
公共交通機関の利便性の向上	57
道路環境や生活環境の整備・改善	53
公園•緑地•都市整備	26
商業施設や娯楽施設の充実	22
子育て支援の充実	22
学校・教育環境の充実	15
医療・医療機関の充実	14
交通•防犯対策	13
公共施設の整備・充実	13
その他	66
合計	301

転入出区分でみると、以下の通りです。

### 【転入者】

主な意見の趣旨	件数
道路環境や生活環境の整備・改善	36
公共交通機関の利便性の向上	31
公園・緑地・都市整備	22
子育て支援の充実	15
商業施設や娯楽施設の充実	10
交通•防犯対策	9
学校・教育環境の充実	9
公共施設の整備・充実	8
医療・医療機関の充実	6
その他	34
合計	180

## 【転出者】

主な意見の趣旨	件数		
公共交通機関の利便性の向上	26		
道路環境や生活環境の整備・改善	17		
商業施設や娯楽施設の充実	12		
医療・医療機関の充実	8		
子育て支援の充実	7		
学校・教育環境の充実	6		
その他	45		
合計	121		

#### (3)調査結果のまとめ

## 1. あなた(回答者)やご家族について

回答者568名のうち転入者が310名、転出者が258名と転入者の回答が多く、性別では女性が約6割と多い。年代でみると転入・転出とも30歳代が3割台で最も高く、次いで40歳代、50歳代と続いている。

回答者の主な職業については、「会社員・団体職員」が35.0%、次いで「パート・アルバイト・派遣・契約社員など」が17.6%で続いている。

転居前後の通勤(通学)手段について、転入・転出者ともに「自家用車」最も高く、転入者では 転入前61.2%、転入後79.6%と18.4ポイント増えているが、転出者では転出前70.5%、 転出後60.1%と10.4ポイント減少している。

転居前後の同居家族の人数については、転入者では「1人(ご自身のみ)」が転入前で27.8%に対し、転入後では20.8%と減少している。転出者では「3人」が転出前で27.1%と最も高く、転出後は「2人」が30.2%で最も高く、次いで「1人(ご自身のみ)」が22.5%と続いている。

## 2. 転居前後の住居について

転居前の居住年数について、5年未満の割合が、転入者(転入前)で42.9%、転出者(転出前)で41.0%となっている。

転居前の住所について、転入者では「和歌山市」が31.0%と最も高く、次いで「大阪府」が16.1%となっており、転入後は「山崎地区」が38.4%と最も高い。一方、転出者では、転出前は「山崎地区」が35.7%と最も高く、転出後は「和歌山市」が32.9%、次いで「大阪府」が15.1%となっている。

転居前後の住宅形態について、転入者では、転入前が「賃貸(マンション・アパートなど)」の39.7%が最も高いのに対し、転入後は「持ち家(戸建て)」が39.4%で最も高い。一方、転出者では、転出前が「持ち家(戸建て)」の38.4%に対し転出後は「賃貸(マンション・アパートなど)」が39.9%とそれぞれ一番高くなっている。

## 3. 転居の理由などについて

転居の理由について第1の理由の合計でみると、転入者・転出者ともに「結婚のため」が最も高く、次いで「転勤、転職、退職、家業を継ぐなどのため」の順となっている。

現在の住まいを決めるにあたって重視した条件にいては、転入者では「住宅の広さ・間取り・設備」が44.2%、転出者では「通勤・通学の便利さ」が42.6%と、それぞれ最も高い。

転入者のうち、転居先を探すにあたって「岩出市内のみを探した」が38.7%に対し、「岩出市外も探した」が31.6%となっている。具体的には、岩出市内のみを探した人では「岩出市岩出地区」が54.2%、岩出市外も探した人では「和歌山市」が68.4%と、それぞれ最も高い。

転出者では、転居先を探すにあたって「選択の余地がなかった」が48.8%を占めており、「岩 出市内も探した」は8.5%、「岩出市外だけを探した」は36.4%となっている。具体的には、 岩出市内も探した人では「岩出市岩出地区」が68.2%、岩出市外だけを探した人では「和歌山 市」が41.5%とそれぞれ最も高い。

転入者の現在の住居への今後の居住意向については、「今後も住み続けたい」が53.2%と最も高く、次いで「より良い住宅に住み替えたい」で13.5%、「仕事の都合でどうなるかわからない」が12.3%の順となっている。

転出の方が岩出市に戻って居住する可能性について、「戻らないと思う(戻れないと思う)」が48.4%で最も高く、次いで「条件があえば戻りたいと思う」が19.8%と続いている。「いずれ戻ると思う」10.1%と「条件があえば戻りたいと思う」19.8%を合わせた29.9%の方がUターン意向を持っている。

# 4. 地域との関係などについて

近所づきあいについて、「近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない」と「近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない」を合わせた『関わりたくない』の割合が、転入者で52.9%、転出者で57.7%と共に過半数を占めている。

地域活動の参加・加入状況について、「参加・加入していない」が最も高く、転入者では64.8%、転出者で57.4%となっている、次いで「自治会」が転入者で23.5%、転出者で30.2%の順となっている。

高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについての考え方としては、転入者では「持ち家(戸建て)」の方は「現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う」が26.2%に対し、「賃貸(マンション・アパートなど)」の方は10.9%と15.3ポイント低くなっている。

## 5. 岩出市に対するご意見について

岩出市に愛情を感じているかについて、「おおいに感じている」と「少し感じている」を合わせた『感じている』の割合が、転入者で55.8%、転出者で72.5%と転出後でも7割強の方が岩出市への愛着を感じている。

岩出市に住んで良かった点としては、「買い物の利便性」が転入者で66.5%、転出者で63.5%と最も高く、これに続くのが、転入者では「閑静な住環境(騒音や振動がない)」で42.6%、転出者では「車での移動に関する道路環境(道路対策、渋滞対策など)」の34.9%となっている。

一方、岩出市に住んで悪いと感じる点としては、「鉄道・バスなどの公共交通の利便性」が転入者54.2%、転出者51.9%ともに最も高い、次いで「徒歩や自転車での移動に関する(歩道、自転車レーンなど)」で転入者25.8%、転出者23.3%となっている。

## アンケート結果のまとめ

回答結果から、転入者は結婚された方や子育で中の世帯が賃貸住宅から岩出市内で一戸建で住宅を購入し、和歌山市や大阪府内の市町村からの転入。一方、転出は、和歌山市や大阪府内へ仕事の関係や結婚を契機に家族と離れて転出といった様子が浮かびあがります。

転入の場合は、一戸建て住宅を購入し本市に移り住む人が多く、「住宅の広さ・間取り・設備」や「居住費用(購入価格・家賃)」を重視し住居を決定。一方、転出の場合は「仕事の都合」で他市に移り住む方が多いため、住まいの選択条件として「通勤・通学の便利さ」が最も重要となっていると思われます。

買い物の利便性が良く、住環境の良い「まち」として、持ち家の一戸建てのニーズが高く、その 欲求をもつ子育て世代の流入を促進するためには、都市環境の整備においてバランスのとれたまち づくりと、妊娠・出産・子育て分野においてニーズに応じた切れ面のない支援や環境整備が大切と なります。

また、転出者のうち、持ち家から転出後、賃貸住宅に移る方もみられることから、就職や進学、 転勤などで一時的に本市を離れる方も少なくないと考えられ、転出者の約3割がUターン意向をも っていることから、これらの理由で転出している市民に対しては雇用の受け皿や起業への支援など が大切となります。 資料 定住移住に関するアンケート票

# 第3次岩出市長期総合計画の策定に向けた

# 定住移住に関するアンケート

### 調査のお願い

皆様には、平素から市行政各般にわたりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、まちづくりの基本方向を示す「第3次岩出市長期総合計画」の策定にあたり、転居(転入・転出)を経験された方を対象に、皆様の岩出市での居住の状況・ライフスタイルや生活などに関する考え方について、ご意見・評価をお聴かせいただきたく、定住移住に関するアンケートを実施いたします。

なお、このアンケートは、平成31年3月31日以前に岩出市へ転入された方と、岩出市から転出された 方から各1,000人、合計2,000人を抽出し、選ばせていただいております。

ご回答は無記名回答方式で、集計結果は公表いたしますが、調査目的以外に使用することはございません。 お忙しいところ誠に恐縮ですが、まちづくりの方向性を定める非常に重要なアンケートですので、ご協力 の程よろしくお願い申し上げます。

令和元年7月 岩出市長 中 芝 正 幸

### ご記入にあたってのお願い

- ◆アンケート調査票や返信用封筒に、住所・氏名を記入する必要はありません。
- ◆このアンケートは、できるだけ封筒のあて名の方がお答えください。事情によりご本人がお答えできない場合は、ご家族の方がお答えください。
- ◆選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。選択肢の「その他」を選ばれた場合には、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- ◆番号をおうかがいする質問では、枠内に番号をご記入ください。
- ◆質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、断り書きや矢印に従ってお答えく ださい。
- ◆お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々の回答やプライバシーにかかわる内容 が公表されることは一切ありません。
- ◆お答えは直接このアンケート票にお書きいただき、同封の返信用封筒に入れて、8月26日(月)までに ご返送ください。(切手を貼る必要はございません。)
- ◆このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 岩出市役所市長公室企画調整係

TEL:0736-62-2141 (内線113)

FAX: 0736-63-5229 e-mail: koushitsu@city,iwade,lg,jp

#### 長期総合計画とは

まちづくりを総合的かつ計画的に進めるための計画であり、市の各種計画の基本となる最上位の計画です。 第3次岩出市長期総合計画は、10年の基本構想のもと、前期・後期各5年の基本計画により、変化する 社会経済状況や市民ニーズに対応し、今後のまちづくりの目標と方向性を示すものです。

# 1. あなた(回答者)やご家族についてうかがいます。

#### 問1 あなたの性別は。(〇は1つ)

- 1. 男性
- 2. 女性

## 問2 あなたの年齢は。(〇は1つ 令和元年7月1日現在)

- 1.20歳代
- 2.30歳代
- 3.40歳代
- 4.50歳代

- 5.60歳代
- 6.70歳代 7.80歳以上

### 問3 あなたの主な職業は。(〇は1つ)

- 1. 自営業
- 2. 会社員 団体職員
- 3. 公務員
- 4. パート・アルバイト・派遣・契約社員など
- 5. 学生
- 6. その他(
- 7. 専業主婦(夫)
- 8. 無職

次の問4へお進 みください

次のページ問6へ

お進みください

## 問4 問3で「1」~「6」と回答された方にうかがいます。

あなたの勤務先(通学先)はどちらですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えく ださい。(あてはまる番号を「つ中から選んで1つずつ() 内に記入)

転居前勤務(通学)先 ( ) | 転居後勤務(通学) 先 ( 3. 岩出市根来地区 2. 岩出市山崎地区 1. 岩出市岩出地区 5. 和歌山市 4. 岩出市上岩出地区 6. 紀の川市 7. 海南市 8. 有田市 9. 紀美野町 10. かつらぎ町 11. 橋本市 12. その他和歌山県内 13. 大阪府泉南地域(堺市以南の市町村) 14. その他の大阪府内の市町村 16. 兵庫県内 17. 三重県内 15. 奈良県内 18. 東京圏 19. その他( ) ※東京圏:東京都·神奈川県·埼玉県·千葉県

## 問5 問3で「1.」~「6.」と回答された方にうかがいます。

あなたの主な通勤(通学)手段は何ですか。転居前、転居後のそれぞれについてお答えくださ い。(Oは1つずつ)

①転居前

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. バイク
- 4. 自家用車
- 5. 路線バス
- 6. 鉄道
- 7. その他(



②転居後

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. バイク 4. 自家用車
- 5. 路線バス 6. 鉄道
- 7. その他(

問6 同居されているご家族の人数(ご自身を含む)は何人ですか。転居前・転居後のそれぞれ についてお答えください。(Oはそれぞれ1つずつ)

①転居前

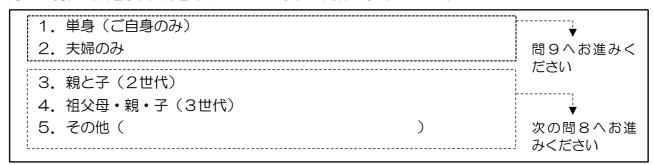
1. 1人(ご自身のみ)

- 2. 2人
- 3. 3人
- 4. 4人
- 5. 5人
- 6. 6人以上

②転居後

- 1. 1人(ご自身のみ)
- 2. 2人
- 3. 3人
- 4.4人
- 5. 5人
- 6. 6人以上

問7 現在(転居後)、同居されているご家族の関係は。(〇は1つ)



問8 問7で「3.」~「5.」と回答された方にうかがいます。

現在、同居されているご家族にお子様はおられますか。(Oはあてはまるものすべて)

1. いない

2. 就学前

3. 小学生

4. 中学生

5. 高等学校以上

6. 社会人(学生以外)

# 2. 転居前後の住居についてうかがいます。

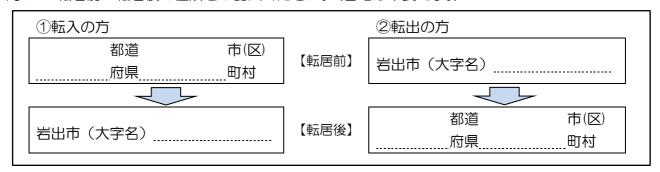
問9 前の住所(転居前)には、何年居住されましたか。(〇は1つ)

1. 1年未満

- 2. 1~5年未満
- 3. 5~10年未満

- 4. 10~15年未満
- 5. 15~20年未満
- 6. 20年以上

問10 転居前・転居後の住所をご記入ください。(番地は不要です。)



問 11 転居前・転居後の住宅の形態について、それぞれあてはまる番号に〇をつけてください。 (〇はそれぞれ1つずつ)

# 1転居前

- 1. 持ち家(戸建て)
- 2. 持ち家(分譲マンションなど)
- 3. 賃貸 (戸建て)
- 4. 賃貸 (マンション・アパートなど)
- 5. 社宅・寮・下宿など
- 6. 親族 知人宅
- 7. その他(

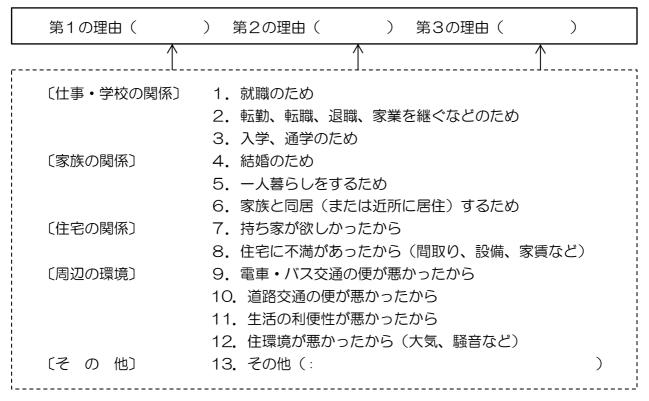
# ②転居後

- 1. 持ち家(戸建て)
- 2. 持ち家(分譲マンションなど)
- 3. 賃貸 (戸建て)
- 4. 賃貸 (マンション・アパートなど)
- 5. 社宅・寮・下宿など
- 6. 親族 知人宅
- 7. その他(



## 3. 転居の理由などについてうかがいます。

問12 今回、転居された理由は何ですか。あてはまる番号を順に3つまで選び、( )の中にご記入ください。



# 問 13 現在のお住まいを決めるにあたって、特に重視した点は何ですか。(Oは5つまで)

1. 住宅の広さ・間取り・設備 3. 周辺の自然環境 5. 居住費用(購入価格・家賃) 7. 道路・鉄道などの整備状況 9. 医療機関・福祉施設の充実 11. 公園やスポーツ施設の充実 12. 教育の充実 14. 防災対策の充実 16. 親戚・知り合いがいる	4. 土地・住宅の資産(6. 通勤・通学の便利8. 買い物が便利10. 介護・福祉制度の11. 文化・生涯学習施13. 子育てがしやすい15. 働く場がある	価値 Jさ O充実 融設の充実
5 14 転入の方にうかがいます。転出 現在のお住まいを決めるにあた		
1. 岩出市内のみを探した	2. 岩出市外も探した	3. 選択の余地がなかった
問15 問14で「1.」または「2.」と回 具体的にどの地域を探しました		
1. 岩出市岩出地区2.4. 岩出市上岩出地区5.7. 橋本市8.10. かつらぎ町11.13. 大阪府泉南地域(堺市以南の下15. 奈良県内16.	和歌山市 海南市 有田市 市町村) 14.その他の	6. 紀の川市 9. 紀美野町 12. その他和歌山県内
問16 <u>転出</u> の方にうかがいます。転入 現在のお住まいを決めるにあた		
1. 岩出市内も探した 2. 岩	出市外だけを探した	3. 選択の余地がなかった
↓ 問17 問16で「1.」または「2.」と回 具体的にどの地域を探しました		
1. 岩出市岩出地区2.4. 岩出市上岩出地区5.7. 橋本市8.10. かつらぎ町11.13. 大阪府泉南地域(堺市以南の市15. 奈良県内16. 18. 東京圏19.※東京圏:東京都・神奈川県・埼玉県	和歌山市 海南市 有田市 町村) 14. その他の 兵庫県内 その他(	3. 岩出市根来地区 6. 紀の川市 9. 紀美野町 12. その他和歌山県内 大阪府内の市町村 17. 三重県内 )

### 問 18 今後も現在の住居に住み続けたいと思いますか。(Oは1つ)

1. 今後も住み続けたい (→問20へ)	_
2. より良い住宅に住み替えたい	
3. 自然環境の良いところへ移転したい	▼
4. 生活の利便性が良いところへ移転したい	次の問19 へお進みく
5. 通勤など交通の便の良いところへ移転したい	ださい
6. 親子同居(または近所で居住)したい	
7. 仕事の都合などでどうなるかわからない (→問20へ)	-1
8. その他 (	)(→問20へ)

## 問19 問18で「2.」~「6.」と回答された方にうかがいます。

今後、移転先を探す場合、どの地域を探しますか。(○は3つまで)

1. 岩出市岩出地区 4. 岩出市上岩出地区 7. 橋本市	<ol> <li>岩出市山崎地区</li> <li>和歌山市</li> <li>海南市</li> </ol>	3. 岩出市根来地区 6. 紀の川市 9. 紀美野町
15. 奈良県内	11.有田市 南の市町村) 14.その他のナ 16.兵庫県内	12. その他和歌山県内 大阪府内の市町村 17. 三重県内
18. 東京圏     ※東京圏:東京都・神奈川県・ 	19. その他( 埼玉県・千葉県	)

#### 問20 転出の方にうかがいます。

今後、また岩出市に戻ってきて、居住する可能性はありますか。(〇は1つ)

- 問21 問20で「2. 条件があえば戻りたいと思う」と回答された方にうかがいます。 その条件とはどのようなことですか。具体的な内容をお書きください。
- 1. 仕事の都合(転勤、就職など)2. 家庭や実家の状況3. 交通の利便性が向上4. その他(

# 4. 地域との関係などについてうかがいます。

問22 近所づきあいについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(Oは1つ)

- 1. 近所づきあいは大切なので、できるだけ関わりたい
- 2. 近所づきあいは大切だが、あまり関わりたくない
- 3. 近所づきあいはわずらわしいが、できるだけ関わりたい
- 4. 近所づきあいはわずらわしいので、あまり関わりたくない

問23 どのような地域活動に参加・加入していますか。(Oはあてはまるものすべて)

- 1. 自治会
- 2. こども会
- 3. 地域のサークル活動
- 4. NPO団体などによる市民公益活動・ボランティア
- 5. その他(
- 6. 参加・加入していない
- 問24 高齢などの理由により自立した生活が不安になった場合の住まいについて、どのようにお考えですか。(Oは1つ)

)

- 1. 現在の住まいで援助や介護を受けて住み続けたいと思う
- 2. 住み替えを考えると思う
- 3. サービス付きの高齢者向け住宅・者人ホームなどに入居すると思う
- 4. わからない
- 5. その他(

# 5. 岩出市に対するご意見についてうかがいます。

問25 岩出市に愛着を感じていますか。(Oは1つ)

- 1. おおいに感じている
- 2. 少し感じている
- 3. どちらとも言えない
- 4. あまり感じていない
- 5. まったく感じていない

問26		ことを思い出し				い。転出の方は、岩 る番号を5つまで選	
	良かった点【 悪かった点【					】(5つまで) 】(5つまで)	
2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15.	近所づきあいや地・大大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では	生涯学習活動接でというでは、一生に対している。 という はい	のための での	て支援環境 など、生きが など、生きが 高、洗滞対策 高(歩道、自	など)		
17.	閑静な住環境(駅 その他( その他(	会首や振動かん	\$61•Y6	\$(1)			)
問27	まちづくりについ	<b>)て、ご</b> 意見・	• 提案など	ごありました	らご記入ぐ	ください。	
				ました。	だき、あり 用封筒に <i>7</i>	りがとうござい へれ、切手を貼 てください。	